

2025年度 第1回監査問題解説コース（オンライン開催）

「令和6年度有価証券報告書レビューの審査結果 及び審査結果を踏まえた留意すべき事項等」の解説

このコースでは、内部監査人として知っておくべき重要課題等について解説・紹介を行います。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoomによる 配信日時	※下記の4回を予定しております。 （配信内容はいずれも同一です。ご都合のつく日時にご参加ください） ①2025年 5月21日（水） 10：00～10：50（開場 9：30） ②2025年 5月29日（木） 13：30～14：20（開場13：00） ③2025年 6月10日（火） 18：00～18：50（開場17：30） ④2025年 6月20日（金） 13：30～14：20（会場13：00）
講師	南 貴士 氏 金融庁企画市場局企業開示課 専門官
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員 および 個人会員（視聴無料） ※お申込時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。
お申込み方法	次ページ以降をご参照ください。

研修内容

1. 令和6年度の有価証券報告書レビューについて
2. サステナビリティに関する企業の取組の開示における課題等
3. 従業員の状況及びコーポレート・ガバナンスの状況等の開示における課題等
4. 訂正内部統制報告書の記載事項における課題等
5. 識別された課題対応にあたって参考となる開示例集
6. 令和7年度の有価証券報告書レビューについて



講師

南 貴士 氏

金融庁企画市場局企業開示課 専門官

講師からメッセージ

金融庁では、令和7年4月1日に、令和6年度の有価証券報告書レビューの結果公表を行いました。当該結果公表の主な内容は、有価証券報告書におけるサステナビリティ開示及び政策保有株式を含むコーポレート・ガバナンス開示並びに訂正内部統制報告書の記載事項に関する課題及び留意事項等となります。有価証券報告書における財務情報の補完情報として非財務情報の開示の重要性が高まってきている中、サステナビリティ開示やコーポレート・ガバナンス開示などの制度開示をきっかけとして、開示だけではなく、企業価値向上に向けて開示の対象となる取組みや内部管理体制についても見直される企業様も多いとお聞きしております。このような動きの中で、内部監査に従事される皆様は重要な役割を担われている、あるいは、今後担われる可能性がある状況と認識しております。また、有価証券報告書における非財務情報の開示につきましては、本格的な外部監査などが入っていない中、資本市場のマーケット・ガバナンスを高めていくという観点からは、内部監査に従事されている方々に対する期待は大きいと認識しております。今回の結果公表の内容は、内部監査に従事される皆様にとりましても、今後業務を進めていかれるうえでご理解頂いた方が良いような内容と認識しておりますので、本研修を企画させて頂きました。本研修をぜひ今後の業務のご参考にして頂けますと幸いです。

お申込み方法

当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。 恐れ入りますが、最新情報は当協会 ホームページ でご確認ください。

【CPE単位について】

「1.0CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。